

【産業動物臨床・家畜衛生関連部門 第74巻 令和3年(2021) 総目次】

〈総 説〉

黒毛和種牛の肥育時期による第一胃細菌叢構成の
変化及び枝肉成績との関係…………… 佐藤 繁 1— 47

牛のルーメンセンサとルーメン内細菌叢に関する
最近の話題と研究…………… 宗田吉広 他 2— 121

家畜・伴侶動物・野生動物のロドコッカス・エクス
イ感染症…………… 高井伸二 他 11— 695

〈原 著〉

ケトーシス発症乳牛の酸化ストレスマーカーと
血液生化学性状…………… 芝野健一 他 1— 59

数理モデルを用いた牛コロナウイルス病の農場内
流行動態解析…………… 榊原伸一 他 3— 175

生存子牛の肋骨骨折発生と分娩状況の聞き取り
調査…………… 大野真美子 他 3— 181

黒毛和種雌肥育牛における血中の各種脂肪酸
濃度の推移…………… 米重隆一 他 5— 303

全身皮下気腫を呈し死亡した子牛からの
Paeniclostridium sordellii の分離
…………… 大橋郁代 他 6— 367

乳牛の蹄関節炎の予後とリスク因子
…………… 中村聡志 6— 376

鳥取県内の1酪農場における牛伝染性リンパ腫
対策と効果検証…………… 増田恒幸 他 7— 423

2010～2018年に北海道十勝管内で牛から
分離されたコリスチン耐性大腸菌
…………… 中谷敦子 他 8— 491

導入肥育素牛の気管支肺胞領域に認められた
牛呼吸器病症候群原因菌及び牛RSウイルス
と導入後の治療状況…………… 林 淳 他 8— 497

分娩後乳牛の血中カルシウム濃度に及ぼす分娩前
ゼオライトA給与の影響…………… 金澤朋美 他 9— 539

腸管外病原性大腸菌による哺乳豚の大規模
死亡事例…………… 渡戸英里 他 10— 623

北海道のフリーストール1酪農場における定期
削蹄記録に基づく牛趾皮膚炎Mステージ分類
からの発生状況の解析…………… 佐藤綾乃 他 11— 707

パストレラ症により死亡したウサギの病理学的
解析及び分離菌 *Pasteurella multocida*
血清型-:1の遺伝的解析…………… 小菊夕奈 他 11— 714

〈短 報〉

黒毛和種若齢子牛に対する *Pasteurella multoci-*

da, Mannheimia haemolytica, Histophilus somni 混合不活化ワクチンの呼吸器病予防
効果…………… 乙丸孝之介 他 2— 127

ホルスタイン種育成牛における脊髄軸索変性症の
1例…………… 吉田希央 他 4— 233

Rope Squeezeによるサラブレッド種子馬の
保定22症例…………… 宮越大輔 他 4— 237

Salmonella Typhimurium 感染が関与した
豚の化膿性気管支肺炎の1症例
…………… 古田信道 他 5— 310

岐阜県内養蜂場で捕獲された節足動物からの
蜂病ウイルスの検出…………… 北村夕子 他 7— 427

外眼部疾患の馬から分離された細菌に対する
ロメフロキサシン及び選定された眼科用
抗菌薬の *in vitro* 抗菌活性の比較
…………… 日高修平 他 9— 547

Scedosporium apiospermum complex による
壊死性胎盤炎がみられた黒毛和種牛の流産
…………… 川島悠登 他 9— 553

36カ月齢ホルスタイン種乳用雌牛の第一胃鼓脹
症を伴う多発性類表皮嚢胞
…………… 徳武慎哉 他 9— 558

牛異常産への関与が疑われるディアギュラウイル
スの京都府における浸潤状況調査
…………… 久保田直樹 他 10— 631

輸入肥育用馬における腺疫菌の保有状況調査
及び分離菌株のSeM遺伝子解析
…………… 中島 溪 他 10— 636

牛肺炎症例から分離された既知の菌種には
属さないレンサ球菌…………… 鈴木健太 他 12— 773

子牛におけるルーメンアシドーシスの関与が
疑われた *Pichia kudriavzevii* による
消化管真菌症…………… 大竹良祐 他 12— 781

ドングリ中毒の診断のためのドングリ中総ポリ
フェノールの簡易抽出法…………… 寺本直輝 他 12— 788

〈資 料〉

家畜衛生研修会(病性鑑定病理部門, 2019)に
おける事例記録(Ⅲ)…………… 1— 64

家畜衛生研修会(病性鑑定病理部門, 2019)に
おける事例記録(Ⅳ)…………… 2— 132

家畜衛生研修会(病性鑑定病理部門, 2019)に
おける事例記録(Ⅴ)…………… 3— 186

家畜衛生研修会(病性鑑定病理部門, 2019)に

おける事例記録 (Ⅵ) 4—242
家畜衛生研修会 (病性鑑定病理部門, 2020) に
おける事例記録 (Ⅰ)

おける事例記録 (Ⅱ) 11—721
家畜衛生研修会 (病性鑑定病理部門, 2020) に
おける事例記録 (Ⅲ) 12—792